

令和6年7月25日

飯豊中学校保護者 各位

飯豊町立飯豊中学校

校長 新野 幸博

令和6年度 第1学期学校評価について（報告）

盛夏の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。1学期は、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援をいただきながら、本日、終業式を迎えることができます。心から感謝申し上げます。

さて、過日実施いたしました学校評価アンケート結果（保護者）について、本校の今後の指導方針等と併せてご報告いたします。

【 令和6年度 第1学期学校評価アンケート（保護者） 学年ごとの平均点 】

A：そう思う（4点） B：どちらかといえばそう思う（3点） C：あまりそう思わない（2点） D：そう思わない（1点）

◎：3.4以上 ○：3.1～3.3 △：2.6～2.8 ▲：2.5以下

質 問 項 目	1 年	2 年	3 年	全校
1 お子さんは学校に行くのを楽しみにしている。	3.2○	3.1○	3.3○	3.2○
2 お子さんは難しいことでも粘り強く挑戦したり、少しつらくてもへこたれずに取り組もうとしている。（がってしない）	3.0	2.9	3.1○	3.0
3 お子さんは地域でのあいさつや言葉遣いがよい。	3.2○	3.0	3.2○	3.1○
4 お子さんを、地域の活動やボランティアに参加させたいと思っている。	3.2○	3.0	3.2○	3.1○
5 お子さんは計画的に家庭学習に取り組んでいる。	2.7△	2.5▲	2.8△	2.7△
6 お子さんは日常の中で立腰や姿勢を意識して生活している。	2.4▲	2.2▲	2.4▲	2.3▲
7 お子さんは家庭でいろいろな本（たくさん本）を読んでいる。	2.1▲	2.0▲	2.3▲	2.1▲
8 お子さんはテレビゲームやゲーム、スマホなどについて家庭のルールを守って使用している。	2.6△	2.4▲	2.5▲	2.5▲
9 お子さんは将来の自分の姿に関心を持ち、進学や就職など進路のことを考えている。	2.4▲	2.4▲	2.8△	2.5▲
10 学校は教育方針や教育活動の情報をわかりやすく伝えている。	3.1○	3.1○	3.1○	3.1○
11 学校には困った時やわからないことがあった時相談しやすい雰囲気がある。	3.1○	3.1○	3.2○	3.1○
12 学校はお子さんの安全を確保するために十分な配慮や手立てをとっている。	3.2○	3.3○	3.3○	3.2○
13 学校はお子さんの学習状況や生活の様子についてきちんと伝えている。	3.0	3.0	3.1○	3.0
14 学校はお子さんのことについて親身になって関わってくれている。	3.3○	3.3○	3.3○	3.3○
15 学校はお子さんの良さや個性を尊重し、伸ばそうとしている。	3.2○	3.2○	3.2○	3.2○
16 学校は保護者や地域との連携を図り、保護者やお子さんの願いに応えようとしている。	3.0	3.1○	3.1○	3.1○
17 学校はいじめ防止や解決の取り組みを家庭と連携して適切に行っている。	3.1○	3.2○	3.2○	3.1○
18 保護者として、お子さんが飯豊中の教育を受けることに満足している。	3.2○	3.2○	3.2○	3.2○

* アンケート項目1～9は家庭や地域におけるお子さんの様子について、10～18については家庭・地域と学校の連携状況についての項目としました。中央値が2.5ということになりますが、各項目3.0以上を目標に取り組んで参りました。

裏面には、結果の考察と今後の学校方針に関する説明を載せています。

- 項目1の「お子さんは学校に行くのを楽しみにしている。」では、全校で3.2を超える高い評価をいただきました。これはご家庭での温かい見守りや声かけ、生活リズムや体調の管理などの支えがあってこそであり、感謝申し上げます。今後も、「生徒の声」を大切にしながら、生徒同士、生徒と教師との良好な関係づくり、わかる楽しい授業づくりを通し、充実した学校生活につなげていきます。
- 項目4「地域貢献」は本校が重点として取り組んでいます。1学期現在、たくさんの生徒が多様な地域行事やボランティア活動に参加しています。中学校時代は、社会の一員としての自覚が芽生える時期です。地域活動に参画する機会を多く持つことが、「広い視野」や「郷土愛」の醸成につながっていくと考えています。中学生が地域で頑張っている姿をご覧になった時には、是非声をかけ認め励ましていただければと思います。
- 項目10～18の「家庭・地域と学校の連携状況」について比較的高い評価をいただいたことは、保護者や地域の方々と連携しながら「安全・安心な学校づくり」ができていたものと捉えております。ただし、「職員の言動で傷ついたことはなかったか調査」を行い、教師としてふさわしい言動について反省すべき点もありました。今後も研修を計画、実施してまいります。これからも正しい情報をすみやかに共有すること、生徒との面談や教育相談を大切にすることを通し、家庭・地域との連携を深め、生徒の学びや成長を支えていきます。このような考えから、ホームページも日々更新しておりますのでご覧ください。
- 項目6・7「立腰・読書・メディアとの関わり」は、さまざまな手立てを講じておりますが低評価が続いております。いずれの項目も主体性や生き方に関わるものです。立腰は「学習の心構え」と位置づけ、生徒とともに知恵を出し合い改善を図ってまいります。読書は、学校司書の工夫による校内環境の整備、生徒主体の「読書クラブ」の創設など、本に親しむ環境づくりが進んでおります。メディア使用については、父母と教師の会育成部による「家庭のルール」をお子さんと再確認していただき、改めて適切な利用についてご指導いただければと思います。本校でも併せて指導いたします。

いただいたご意見より(一部抜粋)

- ・クラブ活動を出席扱いにしていただげるのかを確認したいです。

今年度から部活動の任意加入制度がはじまりました。それに伴い、本校でも部活動に所属せず、校外のクラブに所属し活動している生徒が複数おります。クラブ活動は、部活動同様、生徒の多様な学びや社会性の育成、自己表現の場として非常に重要な役割を果たしていると考えております。このようなことから、必要書類(大会要項や選手派遣願いなど)を本校に提出していただき、主催団体や規模等を確認した上で、その都度、判断させていただくことになります。ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

- ・中体連前に、学校側からマスクを外しなさいという指示を子供たちにしていたようですが、体調がイマイチな時、マスクをしていたら外しなさいと言われたことがありました。マスクは自己判断なのでは？(中略) 昨年も全員半そで短パンでなければエアコンはつけていけないということもありました。冷え性な子、暑がりな子、体調がイマイチな子様々いるので、強制はやめていただきたいです。

貴重なご意見をいただきありがとうございます。マスクの着用に関してですが、現在のガイドラインでは個々の健康状態や体調を考慮し、マスクの着用は基本的に自己判断で行うべきとされています。このことを踏まえ、熱中症対応や体調・状況に応じた判断ができるよう徹底してまいります。また、服装に関しても生徒の体調や個々の事情に配慮することが重要です。生徒一人一人の体調の変化があることを十分に理解し、柔軟な対応を心掛けるべきだと考えております。それぞれの状況に応じて適切な対応を行うよう確認しています。今年度は生徒各自が服装の判断をできるよう対応しておりますが、ご心配や疑問等があればご連絡ください。

感謝や励ましの言葉もたくさんいただきました。生徒がより快適に学校生活を送れる環境を整えるために、引き続き努力してまいります。今後ともご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

ご不明な点やさらにご意見がありましたら、どうぞ遠慮なくお知らせください。(72-2129)